

平成30年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 社会 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用 の技能	社会的事象についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		地理的分野	1年	世界の様々な地域	オセアニア州の国の中で、かつてイギリスの植民地であり、現在もイギリスと関係が深い国があることを理解していること。				○	○	
②	1	(2)		地理的分野	1年	世界の様々な地域	西ヨーロッパの気候に偏西風と北大西洋海流が影響を与えていることを理解していること。				○	○	
③	1	(3)		地理的分野	1年	世界の様々な地域	サモアの伝統的な住居の形や資材から熱帯の気候の特色に気付き、その関係をまとめていること。		○				○
④	2	(1)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	世界と比較して耕地が狭い日本の農業の特色を理解していること。				○	○	
⑤	2	(2)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	日本の工場が海外に進出している理由を現地の労働者の賃金や地価と関連付けて説明できること。		○				○
⑥	3	(1)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	熊本県の産業別生産額の特徴を資料から正確に読み取ること。			○		○	
⑦	3	(2)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	熊本県の漁業の特色や日本漁業の現状を資料から読み取ること。			○		○	
⑧	3	(3)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	温室の写真やグラフから熊本県では施設を利用した施設園芸農業が盛んに行われていることを読み取ることができること。			○		○	
⑨	3	(4)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	過疎地域の現状について問題意識を持ち、その対策について考察して説明していること。		○				○
⑩	3	(5)		地理的分野	2年	日本の様々な地域	熊本県の観光促進について関心を持ち、郷土の魅力を生かした観光資源の活用方法について説明しようとする事。	○					○
⑪	4	(1)		歴史的分野	2年	近世の日本	大航海時代の新航路と開拓者について、資料から読み取ることができること。			○		○	
⑫	4	(2)		歴史的分野	2年	近世の日本	大航海時代の新航路は、イスラム商人と深い関係にあったことを関連付け、表現できること。		○				○
⑬	4	(3)		歴史的分野	2年	近世の日本	資料から、ヨーロッパ人が来航するまでの動きを正しく判断し、時代順に並べかえることができること。		○				○
⑭	4	(4)		歴史的分野	2年	近世の日本	南蛮貿易の名称と、この貿易で日本から主に輸出されていたものについて理解していること。				○	○	
⑮	4	(5)		歴史的分野	2年	近世の日本	ヨーロッパ人の来航が日本に与えた影響について、資料の読み取りをもとに選択できること。			○			○
⑯	5	(1)		歴史的分野	2年	近世の日本	江戸幕府の対外政策の流れを、年表を見て並べることができること。		○				○
⑰	5	(2)		歴史的分野	2年	近世の日本	江戸幕府が大名に対して行った政策の理由を資料から読み取ることができること。			○			○
⑱	5	(3)		歴史的分野	2年	近世の日本	徳川家光が参勤交代の制度を整えたことを理解していること。				○	○	
⑲	5	(4)		歴史的分野	2年	近世の日本	三大改革と田沼の政治の内容を理解し、正しく読み取ることができること。			○		○	
⑳	5	(5)		歴史的分野	2年	近世の日本	江戸時代に起こった幕政改革等について、財政面と関連付けながら説明しようとする事。	○					○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。